

**アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ (EASL) 」
EASL シーズン 1「ファイナル 4」開催地はフィリピン・マニラに決定
大会は FIBA ルールに準じ、公式ボールはスポルディング社製を用いて実施**

アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ」(East Asia Super League、以下「EASL」)は、EASL シーズン 1 の各グループステージを勝ち抜いた上位 4 チームによる準決勝「ファイナル 4」の開催地がフィリピン・マニラに決定したことを発表します。また、本大会は 10 分×4 クォーター制の FIBA ルールに準じて行われ、公式ボールはスポルディング社製を使用することが決定しました。

EASL シーズン 1 は、日本の「B.LEAGUE」、韓国の「KBL」、フィリピンの「PBA」からそれぞれ前シーズンの優勝チームと準優勝チーム、チャイニーズ・タイペイの「P. LEAGUE+」の優勝チーム、及び新たに結成された中華圏を代表する「ベイエリアドラゴンズ」の合計 8 チームが参加します。「グループ A」に B.LEAGUE の準優勝チーム「琉球ゴールデンキングス」、KBL の準優勝チーム「安養 KGC」、P. LEAGUE+ の優勝チーム「富邦ブレイブス」、「グループ B」には、B.LEAGUE の優勝チーム「宇都宮ブレックス」、KBL の優勝チーム「ソウル SK ナイツ」、中華圏代表チームの「ベイエリアドラゴンズ」に決定しています。また、PBA からは「サンミゲルビアメン」と「TNT トロパングガ」の 2 チームの出場が新たに決定しました。グループ配置は、今月 21 日より開催中の PBA フィリピンカップの結果により決定し、4 勝先取しチャンピオンの座を手に入れたチームが「グループ A」、惜しくも準優勝となったチームは「グループ B」に入る予定です。

今年 10 月から初開幕となる EASL シーズン 1 は、ホーム 3 試合、アウェイ 3 試合のホームアンドアウェイ形式となり、2023 年 2 月までの 5 ヶ月間をかけてグループステージを行います。出場チームは、インシーズンフォーマットで自リーグのレギュラーシーズンと並行して EASL シーズンに臨みます。また本大会のレギュレーションは、各国レギュラーシーズンとは異なる環境のもと行われる国際試合として、10 分 x 4 クォーター制の FIBA ルールに準じて行われ、公式ボールはスポルディング社製を使用します。各グループステージを勝ち抜いた上位 2 チームずつは、2023 年 3 月 3 日(金)～5 日(日)の 3 日間で開催される「ファイナル 4」に進み、賞金約 100 万ドル(約 1 億円)とアジア王者の称号を争います。ファイナル 4 の開催都市は、毎シーズン変わり、シーズン 1 での開催都市はフィリピンのマニラ、2023-24 年のシーズン 2 の開催都市は沖縄県に決定しています。

フィリピン「PBA」の 2 チームの出場決定に関して、琉球ゴールデンキングスの桶谷大ヘッドコーチと、宇都宮ブレックスの佐々宣央ヘッドコーチは以下の通りコメントしています。

■琉球ゴールデンキングス 桶谷 大ヘッドコーチコメント

「EASL のすべての試合に共通することですが、日本以外のチームと試合をすることは大きな経験になりますし、PBA の 2 チームはそれぞれ違うスタイルだと思いますので、欲を言えばどちらのチームとも対戦してみたいと思っています。」

■宇都宮ブレックス 佐々 宜央ヘッドコーチコメント

「2015 年の第 28 回 FIBA ASIA 男子バスケットボール選手権大会準決勝にて、フィリピンチームに敗れた際に、TNT Tropang GIGA のジェイソン・カストロ選手に打ち負かされてしまったので、また会いたいです。彼が今でも最前線で活躍してくれていて嬉しいです。」

■東アジアスーパーリーグ（EASL）について

2016 年に設立された東アジアスーパーリーグ（EASL）のミッションは、アジアのプレミアバスケットボールリーグとして地域のスポーツを盛り上げていくことです。EASL は、バスケットボールの世界統括団体である FIBA と 10 年間の独占契約を結び、FIBA Asia の承認を得て運営を行う、地域初のプロバスケットボールリーグです。日本の「B.LEAGUE」、韓国の「KBL」、フィリピンの「PBA」からそれぞれ前シーズンの優勝チームと準優勝チームが出場、また中華圏からは、新たに結成された「バイエリアドラゴンズ」とチャイニーズ・タイペイの「P. LEAGUE+」の優勝チームが出場します。8 チームが 4 チームずつの 2 つのグループに分かれて総当たり戦形式で対戦します。各チームは、2022 年 10 月から 2023 年 2 月までのグループステージ中に、ホームアンドアウェイで 6 試合ずつ戦い、毎回水曜日の夜に EASL グループステージの合計 24 試合が行われます。各グループの上位 2 チームがファイナル 4 に進み、2023 年 3 月に EASL 初優勝を目指し、トーナメント形式で戦います。

EASL は、香港に本社を置き、広州、マカオ、マニラ、ソウル、上海、台北、東京に拠点を置いています。東アジアスーパーリーグに関する情報は www.easl.basketball をご覧ください。